

府民利用施設調書

府民利用施設調書 目次

番号	頁	対象施設	設置年度	区分	公募／非公募	前回検証結果
①	1	陶板名画の庭	H5	指定管理	公募	要改善
②	2	長岡京記念文化会館	S63	無償貸付	非公募	
③	3	中丹文化会館	S58			
④	4	丹後文化会館	S55			
⑤	5	総合社会福祉会館	H7	指定管理	公募	
⑥	6	京都経済センター(京都府区分所有部分)	H30	無償貸付		
⑦	7	けいはんなホール	H5	指定管理		継続
⑧	8	府民スポーツ広場	H2			
⑨	9	京都文化博物館	S63	無償貸付	非公募	継続
⑩	10	ぶらり嵐山	H13			
⑪	11	総合見本市会館	S62			
⑫	12	府民総合交流プラザ	H8			
⑬	13	丹後王国「食のみやこ」	H10			
⑭	14	府民の森ひよし	H12	指定管理	公募	
⑮	15	山城総合運動公園	S56			
⑯	16	木津川運動公園	H26			
⑰	17	伏見港公園	S42			
⑱	18	関西文化学術研究都市記念公園	H7		非公募	
⑲	19	丹波自然運動公園	S44			
⑳	20	洛西浄化センター公園	H8			
㉑	21	るり溪少年自然の家	S58			公募

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

①

施設名		京都府立陶板名画の庭							
施設概要	所在地	京都市左京区下鴨半木町			設置年度			平成6年(1994年)3月	
	設置目的	1990年国際花と緑の博覧会に出品された「最後の審判」等、名画の美しさをそのままに再現した陶板画を安藤忠雄氏が設計した施設において、陶板により描かれた世界の名画を自然とのかかわりの中で展示し、広く府民が芸術作品に触れ合う場を提供することを目的として設置							
	経過	京都府が寄附を要望し、堺屋太一氏、安藤忠雄氏の協力のもとに開館に至った。							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		総面積:約2,849㎡			入園料一般100円				
		安藤忠雄氏設計の屋外庭園(陶板画8点、池7か所、滝大小4か所)			植物園共通割引一般250円・高校生200円				
	施設構造種別	鉄筋コンクリート			延床面積	212 ㎡			
交通アクセス	【地下鉄】北山駅徒歩1分、【バス】北山駅前徒歩5分								
営業時間・営業日	営業時間	9:00~17:00			休館日	12月28日~1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	北山街協同組合(指定管理者)								
	指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	京都市北区上賀茂桜井町41-2			
	選定方法	公募			業種	北山通り店舗のオーナー協同組合			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	15,714	15,356	16,192	16,397	16,613	18,167
		人件費	2,663	2,662	2,748	2,933	3,253	2,530	
		物件費	13,051	12,694	13,444	13,464	13,360	15,637	
		収入合計	16,340	16,713	16,740	16,871	17,760	18,167	
		利用料金収入	1,840	2,213	2,240	2,204	2,231	3,500	
		その他収入	0	0	0	0	0	0	
		府支出額 (一般財源)	14,500	14,500	14,500	14,667	15,529	14,667	
		収支	626	1,357	548	474	1,147	0	
		備考	R元~ 14,500,000円を超える部分についてキャッシュレス決済に要する費用を上乗せ						
	自主事業	支出合計	222	154	689	477	119	115	
		人件費	79	48	42	56	4	20	
		物件費	143	106	647	421	115	95	
		収入合計	559	402	527	622	291	300	
		利用料金収入	514	379	430	348	137	200	
その他収入		45	23	97	274	154	100		
収支	337	248	▲162	145	172	185			
備考	物販窓口での陶板画・絵葉書の販売。園内での撮影(営業用)・ウエディング前撮り等の施設使用料金。								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(ボランティア)		
		常勤	0	0	0	0	0		
		非常勤	6	0	0	3	3		
	計	6	0	0	3	3			
うち府派遣	0	0	0	0	0				
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 約1,600,000千円 (うち府費 約1,600,000千円)								
利用状況	利用者数	H28年度	67,555 人		ピーク時	平成 6 年度	175,808 人		
		H29年度	45,479 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	-	%		
		H30年度	53,245 人			-	%		
		R元年度	50,708 人			-	%		
		R2年度	32,887 人		利用率 算出方法	-			
	利用者の特徴	地域性	京都50%、近畿20%、関東他19%、海外11%			年齢層	20才10%、30~50才 20%、50才~70%		
用途		安藤建築見学、散策、SNS発信			その他 (時期等)	R2年度(10月~3月)年齢層20才代90%			
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	472 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	87.4 %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	78,363 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)	①循環ろ過装置等の大規模修繕・入替 概算10百万円 ②外壁の修繕 概算10百万円					
	建替え等の実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)	無					
主な代替・類似施設	(民間)ガーデンミュージアム比叡(陶板画と花壇を一体に展示)※当施設は府立植物園に隣接								

施設名		京都府長岡京記念文化会館					
施設概要	所在地	長岡京市天神4丁目1番地1		設置年度 昭和63年度			
	設置目的	乙訓地域における文化創造活動の場として、また文化振興の拠点として、優れた芸術文化の公開及び支援により、潤いのある豊かな生活環境の実現に寄与する。					
	経過	長岡京遷都1200年を記念し、乙訓地域(長岡京市・向日市・大山崎町の2市1町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設。					
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)		
		ホール	収容人数 1,000人	52,200円+α/日(平日・午前～午後・料金徴)			
		練習室	3室(和室1・洋室2)	2,800円/日(平日・午前～午後)			
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー				
施設構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	3,577 m ²			
交通アクセス	阪急京都線 長岡天神駅下車 徒歩6分 JR長岡京駅下車 バス6分						
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00		休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、12月28日～翌年1月4日		
	指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都府長岡京記念文化事業団(普通財産無償貸付)					
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	貸付期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日		所在地	長岡京市天神4丁目1番地1号		
	選定方法	単独		業種	府文化施設の運営		
	年度	H30	R元	R2	R3予算		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	支出合計	111,912	107,878	90,593	110,608
			人件費	59,060	57,313	53,619	58,081
			物件費	52,852	50,565	36,974	52,527
			収入合計	112,015	108,024	102,713	110,610
			利用料金収入	47,512	42,068	13,052	43,989
			その他収入	64,503	65,956	67,067	66,621
			府支出額(一般財源)	0	0	22,594	0
	収支	103	146	12,120	2		
	自主事業	支出合計	27,154	27,047	17,765	25,795	
		人件費	9,312	9,739	8,151	8,482	
		物件費	17,842	17,308	9,614	17,313	
		収入合計	27,144	27,043	19,285	25,793	
		利用料金収入	8,688	10,378	2,507	7,962	
		その他収入	18,456	16,665	16,778	17,831	
		収支	▲10	▲4	1,520	▲2	
備考	※⑩～⑬長岡京芸術劇場 ※利用料金収入には、自主(共催)事業に係る会館使用料を含む。 ※その他収入(うち府からの事業補助金)平成30年度1,250千円 ※令和2年度は約半分の自主事業が中止となり収支上プラスとなったが、次年度以降の事業に支出予定である。						
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	8	6	2	0	
		非常勤	6	0	0	6	
	計	14	6	2	6	0	
うち府派遣	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	1,621,200 千円					
利用状況	利用者数	H30年度	106,046 人	主要設備 利用率 (令和2年度)	文化ホール	23.3 %	
		R元年度	96,980 人		練習室1	65.1 %	
		R2年度	19,546 人		練習室2	42.3 %	
	ピーク時	平成 10 年度	128,262 人	利用率 算出方法	使用日数/使用可能日数		
	利用者の特徴	地域性	乙訓地域が京都と大阪の中間に位置しており交通の便の良さから市内と市外利用者が約半数づつとなっている。		年齢層	子供から高齢者までの幅広い利用者	
用途		文化芸術公演や大会・式典等の舞台利用		その他(時期等)	年間を通して利用がある。		
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,156 円	府負担割合 (府支出額/収入総額)	22.0 %		
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	25,327 円				
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)	検証中			
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	-			
主な代替・類似施設	文化パルク城陽・宇治市文化センター・八幡市文化センター・京都コンサートホール						

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都府中丹文化会館							
施設概要	所在地	綾部市里町久田21番地の20		設置年度 昭和58年度					
	設置目的	中丹地域における文化創造の場として、また文化振興の拠点として芸術・文化を愛する全ての人の交流の場として、より豊かな人間生活の向上に寄与する。							
	経過	中丹広域市町村圏(福知山市、舞鶴市、綾部市の3市)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設							
	施設機能	主要設備		主な利用料金(条例上限額)					
		ホール	収容人数 1,000人	102,000円/日(平日・午前～午後・料金徴)					
		練習室	3室(和室1・洋室2)	3,500円/日(平日・午前～午後)					
	その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー							
施設構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	3,478 m ²					
交通アクセス	JR綾部駅下車 タクシー約10分 近畿自動車道 綾部インターから 車約10分								
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00		休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、12月28日～翌年1月4日				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者									
(公財)京都府中丹文化事業団(普通財産無償貸付)									
貸付期間		平成31年4月1日～令和4年3月31日		所在地	綾部市里町久田21番地の20				
選定方法		単独		業種	府文化施設の運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	H30	R元	R2	R3予算		
			支出合計	55,062	55,967	54,781	58,416		
			人件費	42,528	43,356	43,605	44,435		
			物件費	12,534	12,611	11,176	13,981		
			収入合計	53,305	53,174	68,946	54,337		
			利用料金収入	13,328	13,173	6,559	14,400		
			その他収入	39,977	40,001	62,387	39,937		
			府支出額(一般財源)	0	0	0	0		
			収支	▲1,757	▲2,793	14,165	▲4,079		
			備考	※令和2年度の会館利用料金収入の減少は、新型コロナウイルスの影響により、貸館が大幅に減ったため。収支の増減は、新型コロナウイルス感染症対策として、1年を通して委託費などの経費削減や国の給付金等を申請するなど努力したことによるもの。					
	自主事業	自主事業	支出合計	30,012	34,052	14,709	22,729		
			人件費	0	0	0	0		
			物件費	30,012	34,052	14,709	22,729		
			収入合計	29,720	32,709	15,691	24,206		
			利用料金収入	20,778	25,225	4,186	12,880		
			その他収入	8,942	7,484	11,505	11,326		
			収支	▲292	▲1,343	982	1,477		
			備考	・鑑賞型、参加型、育成型事業(文化団体を生み出す事業等)を実施。 ・その他収入(うち府から「舞台芸術振興・次世代体験推進事業」補助金(30年度:893千円)、「文化活動継続支援補助金」(2年度:400千円)) ・人件費については、自主事業も一体となった収支計算書を作成しているため自主事業分の切り分けが不可。 ・令和2年度においては、新型コロナウイルスの影響が大きく、鑑賞型事業の多くが中止・延期となった。 ・「綾部市中央公民館管理運営事業」を外している為、収支大きくマイナスとなっている。 令和3年度は、公民館を加えると収支0になる。 (公民館収支:30年度2,051千円/元年度2,350千円/2年度2,659千円)					
			人員配置 (単位:人)	役員員数	計	7	7	0	0
					常勤	7	7	0	0
非常勤	0	0			0	0			
計	7	7			0	0			
うち府派遣	0	0	0	0					
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)									
建設費 1,331,900千円									
利用状況	利用者数	H30年度	57,460 人	主要設備 利用率 (令和2年度)	ホール(61日)	20.3%			
		R元年度	52,959 人		練習室Ⅰ(93日)	31.0%			
		R2年度	17,293 人		練習室Ⅱ(171日)	57.0%			
		ピーク時	平成 12 年度	71,192 人	利用率 算出方法	各施設の利用日数÷開館日数(300日)			
利用者の特徴	地域性	市外利用者が貸館事業、自主事業ともに50%と推定される。		年齢層	50歳代以上が多く、若年層は貸館事業の学校行事の参加者が多い。20～40歳代は少ない。				
	用途	音楽分野が多いが、講演会や映画上映など多目的に使用された。		その他(時期等)	冬場の1～2月以外は、1年を通して多くの利用がある。令和2年度は、感染症の影響で、中止が相次いだ。				
コスト負担	府負担コスト(令和2年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	0 円	府負担割合(府支出額/収入総額)	0 %				
	延床面積コスト(令和2年度)	1m ² あたりコスト(指定管理支出計/延床面積)	15,751 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有/無)	内容・見込額(単位:百万円)	検正中					
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額(単位:百万円)	-					
主な代替・類似施設									
・福知山市厚生会館(昭37年、収容1,000人) ・舞鶴市総合文化会館(昭58年、収容1,400人)									

施設名		京都府丹後文化会館						
施設概要	所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番		設置年度	昭和55年度			
	設置目的	丹後地域における文化創造の場として、また芸術振興の拠点として芸術・文化を愛する人々の交流を深め、より豊かな人間生活の向上に寄与する。						
	経過	丹後地域(丹後旧6町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数 1,000人 (固定席760)		88,000円/日(平日・午前～午後)			
		練習場	3室(和室1・洋室2)		3,400円/日(平日・午前～午後)			
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー		—			
	施設構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造		延床面積	2,627.97 m ²			
交通アクセス	京都丹後鉄道 宮豊線「峰山駅」下車徒歩5分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00		休館日	毎週木曜日(祝日と重なるときは翌日の金曜日)、12月28日～翌年1月4日			
	指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都府丹後文化事業団(普通財産無償貸付)						
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	貸付期間	平成31年4月12日～令和4年4月11日		所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地			
	選定方法	単独		業種	府文化施設の運営			
	収支実績(単位:千円)	年度	H30	R元	R2	R3予算		
		支出合計	41,567	40,461	30,569	53,115		
収支と人員配置	指定管理(施設運営)業務	人件費	22,269	20,069	17,802	22,023		
		物件費	19,298	20,392	12,767	31,092		
		収入合計	43,240	41,698	35,596	53,115		
		利用料金収入	7,765	6,015	2,421	7,377		
		その他収入	34,475	35,183	29,574	45,238		
		府支出額(一般財源)	1,000	500	3,601	500		
	収支	1,673	1,237	5,027	0			
	自主事業	支出合計	7,245	8,092	2,092	17,771		
		人件費	31	95	0	35		
		物件費	7,214	7,997	2,092	17,736		
収入合計		7,461	7,718	1,324	17,771			
利用料金収入		5,818	7,185	1,324	17,035			
その他収入		1,643	533	0	736			
収支	216	▲374	▲768	0				
人員配置(単位:人)	役職員数	計	5	4	1	0	0	
		常勤	0	0	0	0	0	
		非常勤	5	4	1	0	0	
	うち府派遣	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳(単位:千円)	建設費	730,000 千円						
利用状況	利用者数	H30年度	39,558 人		主要設備利用率(令和2年度)	ホール(52日)	19.5 %	
		R元年度	28,896 人			練習室1(48日)	18.0 %	
		R2年度	8,446 人				%	
	ピーク時	昭和 61 年度	53,420 人		利用率算出方法	使用日数/稼働日数		
	利用者の特徴	地域性	丹後地域(京丹後市、与謝野町、宮津市) 兵庫県北部(豊岡市)			年齢層	シニア(50～70代) 小中高校生	
		用途	コンサート、古典芸能、映画、舞台発表会			その他(時期等)		
コスト負担	府負担コスト(令和2年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	426 円		府負担割合(府支出額/収入総額)	10.1 %		
	延床面積コスト(令和2年度)	1㎡あたりコスト(指定管理支出/延床面積)	11,632 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額(単位:百万円)		検証中			
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額(単位:百万円)		-			
主な代替・類似施設								

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)						
施設概要	所在地	京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地			設置年度	平成7年度		
	設置目的	府民の社会福祉活動の場を提供し、府民の誰もが安心して快適に生活することのできる豊かな福祉社会の実現に資することを目的としている						
	経過	-						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		8階	福祉関係団体活動拠点			老人クラブ連合会ほか4団体(使用料免除)		
		7階	福祉関係団体活動拠点			民生児童委員協議会ほか4団体(使用料免除)		
		6階	福祉関係団体活動拠点			社会福祉事業団ほか2団体(一部使用料免除)		
		5階	福祉関係団体活動拠点			社会福祉協議会(使用料免除)		
		4階	貸会議室2			会議室(30人)午前:5,500円 午後:6,420円 夜間:6,520円		
		3階	貸ホール(定員200人)、貸会議室4			ホール:午前:22,230円 午後:26,010円 夜間:26,620円		
2階		福祉関係団体活動拠点			京都SKYセンターほか1団体(使用料免除)			
1階	総合案内、会館事務室、喫茶コーナー等			京都ほっとはあとセンター(使用料免除)				
地下	福祉関係団体活動拠点			看護協会ほか1団体(使用料免除)				
施設構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造			延床面積	7,907.06 m ²			
交通アクセス	【電車】地下鉄丸太町駅直結 【バス】市バス 烏丸丸太町バス停下車すぐ							
営業時間・営業日	営業時間 【会議室】9:00~21:00 (事前の申込みにより1時間延長可(22:00))			休館日	1月1日~1月4日、12月28日~12月31日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	日本管財(株)(指定管理者)							
	指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	兵庫県西宮市六湛寺町9-16		
	選定方法	公募			業種	建物管理運営事業		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	112,765	113,754	120,689	123,946	116,033
		人件費	24,321	17,225	17,011	17,301	17,271	20,333
		物件費	88,444	96,529	103,678	106,645	98,762	95,774
		収入合計	112,338	114,183	119,252	120,287	119,719	116,107
		利用料金収入	43,266	43,790	41,020	36,242	26,207	45,709
		その他収入	0	0	0	0	16,561	0
		府支出額(一般財源)	69,072	70,393	78,232	84,045	76,951	70,398
		収支	▲427	429	▲1,437	▲3,659	3,686	0
		備考	令和2年度の「その他収入」は、府の新型コロナウイルス感染症による施設利用料還付等の負担金					
	自主事業	支出合計	1,387	2,459	1,966	1,903	0	1,077
		人件費	0	0	0	0	0	0
		物件費	1,387	2,459	1,966	1,903	0	1,077
		収入合計	992	1,067	1,037	941	0	317
		利用料金収入	542	617	587	491	0	167
その他収入		450	450	450	450	0	150	
収支	▲395	▲1,392	▲929	▲962	0	▲760		
備考	ハートフルシネマ事業、こどもまつり事業、福祉連続講座等を実施 令和2年度の自主事業は、新型コロナウイルス感染症の影響によりほぼ全て中止							
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(契約社員)		
		常勤	5	3	0	0	2	
		非常勤	0	0	0	0	0	
		計	5	3	0	0	2	
うち府派遣	0	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 約6,100,000千円							
利用状況	利用者数 (会議室)	H28年度	118,023 人		ピーク時	平成 22 年度 155,232 人		
		H29年度	126,271 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	大会議室	35.1 %	
		H30年度	114,239 人			第1会議室	68.1 %	
		R元年度	106,058 人			第2会議室	53.1 %	
		R2年度	49,717 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数		
利用者の特徴	地域性	交通の便もよく、広範囲から利用			年齢層	幅広い層が利用		
	用途	福祉関係・自治体関係の利用が大半			その他 (時期等)	-		
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,548 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	64.3 %		
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	14,675 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性 (有) 無)	内容・見込額 (単位:百万円)	大会議室移動観覧席制御機器更新(10.2百万円)、空調設備更新(191.1百万円)、立体駐車場修繕(1.7百万円)				
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	-				
主な代替・類似施設	貸会議室を有する施設は京都市内に多数あり、主に福祉団体の利用を想定して設置しているものは少数							

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都経済センター(京都市区分所有部分)					
施設概要	所在地	京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78		設置年度	平成30年度		
	設置目的	新たな時代に相応しい中小企業支援機能を集積し、京都府域の中小企業が抱える課題にオール京都の総合力を結集して取り組むための総合支援拠点。中小企業団体・経済団体の支援機能等を集積するとともに、分野・規模の垣根を超えた経済人等との交流と協働を促進し、新たなネットワークの創出やオープンイノベーション、産学公連携等を通じて、中小企業の「人づくり革命」「生産性革命」を推進する。					
		経過	平成31年1月11日 竣工、(公財)京都産業21による管理運営開始 平成31年3月16日 グランドオープン				
	施設機能	主要設備		主な利用料金(条例上限額)			
		貸事務所等 1階1室、3階16室、4階25室		家賃(3,230円/㎡又は4,620円/㎡)+保証金(家賃3か月分)			
		貸会議室 3階6室、4階9室、6階7室		2,950円~52,730円(1部屋・1コマあたり)			
	施設構造種別	鉄骨(一部鉄骨鉄筋コンクリート)造り 陸屋根 地下2階、地上7階建て		延床面積	6,713.61	㎡	
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> 京都市営地下鉄「京都駅」より烏丸線乗車3分「四条駅」北改札出ですぐ 阪急電車「河原町駅」より京都線乗車2分「烏丸駅」26番出口直結 京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ 最寄のインターチェンジから 大阪方面からのお越しの場合…名神高速道路京都南ICから約20分 名古屋方面からお越しの場合…名神高速道路京都東ICから約20分 阪神高速8号京都線上鳥羽ランプから約20分 						
営業時間・営業日	<ul style="list-style-type: none"> 管理事務室 8:30~17:15(月~金・平日) 会議室 9:00~21:30 交流スペース 7:30~21:30(最終入館:20:30) ※緊急事態宣言の影響等により随時変更		休館日	1月・6月の最終日曜日 年末年始(12/29~1/3)			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都産業21(普通財産無償貸付)						
	貸付期間	平成31年1月11日~令和4年3月31日		所在地	京都市下京区中堂寺南町134番地		
	選定方法	公募		業種	同施設の管理運営及び事業実施団体		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度	H30	R元	R2	R3予算	
		支出合計	38,953	256,182	281,802	263,678	
		人件費	1,328	18,067	25,062	17,971	
		物件費	37,625	238,115	256,740	245,707	
		収入合計	38,953	256,182	289,517	263,678	
		利用料金収入	15,999	222,015	217,209	236,018	
		その他収入	1,383	34,167	35,489	27,660	
		府支出額(一般財源)	21,571	0	36,819	0	
		収支	0	0	7,715	0	
		備考	※H30は約3ヶ月分の収支 ※R2の京都府負担金(36,819千円)は、新型コロナウイルス感染症に伴うキャンセル料減収補填等				
	自主事業	支出合計					
		人件費					
		物件費					
		収入合計					
		利用料金収入					
その他収入							
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(派遣)	
		常勤	6	1	2	0	3
		非常勤	0	0	0	0	0
	うち府派遣	0	0	0	0	0	
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費(取得費) 4,446,401千円(府所有部分) (うち府費 3,465,000千円、国庫補助 981,401千円)						
利用状況	利用者数	H30年度	-	人	主要設備利用率 (令和2年度)	貸事務所入居率	100.0%
		R元年度	165,000	人		貸会議室稼働率	26.8%
		R2年度	74,000	人			%
		ピーク時	令和元年度	165,000	人	利用率算出方法	貸事務所入居率(貸事務所数/総事務所数)、貸会議室稼働率(貸会議室利用コマ数/貸会議室営業日コマ数)
	利用者の特徴	地域性	京都市内を中心に首都圏まで幅広い		年齢層	10代から70代まで幅広い	
用途		打合せ、セミナー・研修、起業相談など		その他(時期等)	-		
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	498	円	府負担割合 (府支出額/収入総額)	12.7%	
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	41,975	円			
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)		-		
建替え等の実施時期(見込)	-	年頃		内容・見込額 (単位:百万円)			-
主な代替・類似施設	中小企業団体・経済団体の支援機能等が集積した府内唯一の施設であり、代替・類似施設はない。						

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都府立けいはんなホール							
施設概要	所在地	相楽郡精華町光台1-7			設置年度			平成20年度（当初設置平成5年）	
	設置目的	関西文化学術研究都市における文化の発展、学術の振興及び研究開発に係る交流等に資する。							
	経過	平成5年、住友グループから(公財)関西文化学術研究都市推進機構が建物の寄附を受け、住友ホールとして(株)けいはんなが運営。平成20年、京都府が同ホールを推進機構から寄附受けし、けいはんなホールとして運営。							
		主要設備				主な利用料金(条例上限額)			
	施設機能	ホール	メインホール(収容人員1,000人)			全日(展示等利用): 400,000円			
			イベントホール(770㎡)			全日(展示等利用): 400,000円			
		その他	大会議室(収容人員528人)			全日(会議等利用): 368,000円			
			中会議室(収容人員128人)			全日(会議等利用): 110,400円			
施設構造種別		鉄筋鉄骨コンクリート			延床面積		9,216 ㎡		
交通アクセス		【電車】近鉄京都線新祝園駅・JR祝園駅からバス約10分							
営業時間・営業日		営業時間 9:00~21:00			休館日 12/29~1/3				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(株)けいはんな(指定管理者)							
		指定期間 平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地		相楽郡精華町光台1-7		
		選定方法 公募			業種		文化学術研究交流施設の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度		H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
		支出合計		101,287	118,978	113,013	114,414	133,602	141,156
		人件費		25,789	23,242	24,936	30,067	29,928	29,868
		物件費		75,498	95,736	88,077	84,347	103,674	111,288
		収入合計		92,581	82,939	81,235	77,203	89,657	80,549
		利用料金収入		50,804	40,255	38,405	34,529	16,816	29,105
	その他収入		13,986	11,714	11,860	10,843	31,313	9,916	
	府支出額(一般財源)		27,791	30,970	30,970	31,831	41,528	41,528	
	収支		▲ 8,706	▲ 36,039	▲ 31,778	▲ 37,211	▲ 43,945	▲ 60,607	
	備考		各年度の主な赤字要因は下記のとおり。 ・H29年度:大規模展示の減、緊急修繕の増等 ・H30年度は緊急修繕の増、雇用形態の見直し等 ・令和元年度:利用料減等 ・令和2年度:新型コロナウイルス感染症対策による増、緊急修繕の増等 なお、令和3年度については、予算確定後に新型コロナワクチン大規模接種会場に決定している。(令和3年度収支には、大規模接種会場利用料金収入は含まれていない)						
	自主事業	支出合計		56,950	57,352	58,020	71,883	34,910	48,849
		人件費		1,556	1,380	1,507	5,929	5,571	5,582
物件費		55,394	55,972	56,513	65,954	29,339	43,267		
収入合計		64,822	61,351	60,866	60,473	20,018	34,435		
利用料金収入		0	0	0	0	0	0		
その他収入		64,822	61,351	60,866	60,473	20,018	34,435		
収支		7,872	3,999	2,846	▲ 11,410	▲ 14,892	▲ 14,414		
備考		・自主事業として、「文化」「芸術」を中心に府民向けのイベント(演奏会、狂言、映画鑑賞、落語、学生による文化発表会、文化サロン等)を実施。 ・令和元年度及び令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、イベント開催数及び利用者数が大幅に減少したため収支がマイナスになっており、令和3年度も同様の収支を見込んでいる。							
人員配置 (単位:人)	役員数	常勤	13	8	3	2	0		
		非常勤	0	0	0	0	0		
	計	13	8	3	2	0			
	うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 - 千円							
利用状況	利用者数	H28年度	157,270 人		ピーク時	平成 28 年度 157,270 人			
		H29年度	133,103 人		主要設備利用率 (令和2年度)	メインホール	24.8 %		
		H30年度	143,173 人			大会議室	10.6 %		
		R元年度	123,766 人		イベントホール	15.4 %			
	R2年度	27,834 人		利用率算出方法	貸出数/貸出可能数				
	利用者の特徴	地域性	京都府域3市町その他、奈良・大阪の企業・住民利用もある。			年齢層	学生発表会、赤ちゃん学フォーラム、地域敬老会等各世代が利用		
用途		立地機関の会議・研修・イベント利用が比較的多い			その他(時期等)	7~10月の利用率が高く、3~5月の利用率が低い傾向にある。			
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,492 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)		46.3 %		
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	14,497 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)		京都府立けいはんなホール メインホール吊り天井改修工事(約616百万円)				
	建替え等の実施時期(見込)	一年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
主な代替・類似施設		「けいはんなホール」は関西文化学術研究都市建設促進法に基づき、内閣総理大臣から指定を受けた、文化学術研究交流施設である「けいはんなプラザ」の一部であり、代替施設はない。							

施設名		京都市立府民スポーツ広場(みどりが丘)							
施設概要	所在地	久世郡久御山町大字佐古小字梶石1-2(飛地)			設置年度 平成2年度				
	設置目的 経過	第43回国民体育大会(京都国体)の馬術競技の会場跡地に、その開催・成功を記念するとともに、府民スポーツの一層の振興を図る。							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		グラウンド(3面)			第1グラウンド 平日 14,280円/日 等				
		自由広場、会議室			会議室 全面平日 1,220円/日 等				
	施設構造種別	-			延床面積	-			
	交通アクセス	【電車・バス】JR宇治駅からバス約20分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00 ~ 17:00		休館日	毎週木曜日及び12月28日~1月4日 (7月22日~8月31日、10月を除く)				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公益財団法人)京都市公園公社(指定管理者)								
	貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日		所在地	宇治市広野町八軒屋谷1				
	選定方法	公募		業種	都市公園等の管理及び運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	28,638	29,137	26,930	24,891	24,516	30,146
			人件費	5,510	5,972	5,731	5,923	3,846	5,482
			物件費	23,128	23,165	21,199	18,968	20,670	24,664
			収入合計	29,547	29,704	30,231	29,510	30,395	30,146
			利用料金収入	4,925	4,830	4,735	4,363	3,203	4,605
			その他収入	0	0	0	0	2,044	499
			府支出額(一般財源)	24,622	24,874	25,496	25,147	25,148	25,042
			収支	909	567	3,301	4,619	5,879	0
			備考	・修繕費増額(H28:34千円、H29:287千円、H30:909千円、R1:286千円、R2:106千円)					
	人員配置 (単位:人)	自主事業	支出合計	837	827	748	753	502	960
			人件費	490	507	490	493	502	500
			物件費	347	320	258	260	0	460
			収入合計	1,158	1,074	1,103	938	394	960
			利用料金収入	0	0	0	0	0	0
			その他収入	1,158	1,074	1,103	938	394	960
			収支	321	247	355	185	▲108	0
			備考						
			役員員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
			うち府派遣	0	0	0	0	0	
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	60,000千円							
利用状況	利用者数	H28年度	106,032 人		ピーク時	昭和(平成) 22年度	121,141 人		
		H29年度	108,971 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	第1グラウンド	44.8%		
		H30年度	103,959 人			第2グラウンド	30.0%		
		R元年度	90,149 人			第3グラウンド	42.9%		
	R2年度	44,500 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数				
	利用者の特徴	地域性	宇治市在住の団体利用が多い。		年齢層	50歳以上の高齢層が6割以上を占める。 (※自主事業:グラウンド:ゴルフのついで年間開催)			
	用途	軟式野球、ソフトボール、サッカーが多い。		その他(時期等)	夏~秋の利用が多い。				
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	565 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	82.7 %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	-						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
主な代替・類似施設	山城総合運動公園、西宇治公園、黄檗公園、城陽市鴻ノ巣運動公園 ほか								

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都府京都文化博物館							
施設概要	所在地	京都市中京区三条高倉上ル東片町623-1			設置年度 昭和63年度				
	設置目的	平安建都1200年記念事業の一環として、京都府文化懇談会提言の主旨である「京都の歴史、美術工芸等、文化全体を総合的に紹介すること」を目的に、各種展示室を有した博物館を建設							
	経過	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和63年(1988):開館(10月) ・平成17年(2005):別館リニューアルオープン ・平成22年(2010)～23年(2011):リニューアル改修工事 ・平成23年(2011):リニューアルオープン(7月)、国民文化祭開催 ・平成28年(2016):別館耐震補強等工事完了 							
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		7階	事務室	—					
		6階	貸展示室(和室)70畳(×3室)、45畳(1室)	1室(70畳)商業催事71,500円/日、文化催事52,800円(作家賃は31,500円)					
		5階	貸展示室(洋室)150㎡(4室)、32㎡(1室)	1室(150㎡)商業96,800円/日、文化52,800円(作家は31,500円)					
		4階	特別展示室	特別展入館料:展示会毎に設定					
		3階	総合展示室、フィルムシアター	総合展入館料 一般500円、大学生400円、高校生以下無料					
		2階	総合展示室	—					
1階	ろうじ店舗(飲食店、物販店)、ミュージアムショップ	—							
施設構造種別	別館等	別館ホール(約250人)、店舗		文化:88,000円/日、商業:176,000円/日 長期割引有					
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄「烏丸御池」下車【5】番出口から三条通りを東へ徒歩3分 ・京阪「三条駅」下車【6】番出口から三条通りを西へ徒歩15分 ・阪急「烏丸駅」下車【16】番出口から高倉通りを北へ徒歩7分 ・市バス「堺町御池」下車、徒歩2分 								
営業時間・営業日	総合展示 10時～19時30分(入場は19時まで) 特別展 10時～18時*毎週金曜日は19時30分まで延長(入場は30分前まで) 別館 10時～19時30分(各種イベント時は別) ろうじ店舗飲食店は20時30分まで			休館日 月曜休館(祝日の場合は開館、翌日休館) 年末年始(12月28日～1月3日)					
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都文化財団(普通財産無償貸付)								
	貸付期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		所在地	京都市中京区三条高倉上ル東片町623-1				
	選定方法	単独指定		業種	府立文化施設の運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	539,451	562,445	564,236	511,091	478,361	494,808
			人件費	168,887	191,916	177,475	176,356	169,246	174,326
			物件費	370,564	370,529	386,761	334,735	309,115	320,482
			収入合計	555,968	578,553	567,687	512,832	460,666	482,109
			利用料金収入	71,101	79,701	55,561	59,342	34,334	83,660
			その他収入	215,492	212,033	242,853	187,136	112,030	129,573
			府支出額 (一般財源)	269,375	286,819	269,273	266,354	314,302	268,876
			収支	16,517	16,108	3,451	1,741	▲17,695	▲12,699
			備考						
	自主事業	収支実績 (単位:千円)	自主事業	支出合計					
				人件費					
				物件費					
				収入合計					
				利用料金収入					
備考	※普通財産の無償貸付施設で、自主事業と一体的に決算を行っており、区分が困難								
人員配置 (単位:人)	人員配置	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(役員)		
			常勤	30	21	1	8		
			非常勤	13	4	0	0		
うち府派遣	1	1	0	0					
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 8,210,000千円								
利用状況	利用者数	H28年度	732,327 (うち展示室有料入場者151,694人)	ピーク時	平成26年度 964,745人				
		H29年度	775,569 (うち展示室有料入場者148,316人)	主要設備 利用率 (令和2年度)	別館ホール 59.0%				
		H30年度	761,207 (うち展示室有料入場者124,552人)		特別展示室 62.3%				
		R元年度	728,327 (うち展示室有料入場者174,392人)		5階貸展示室(洋室) 39.9%				
	R2年度	307,423 (うち展示室有料入場者78,108人)	利用率 算出方法	利用(使用)日数÷年間開館日数(268日)※展示、撤収期間含む					
利用者の特徴	地域性	京都市内(約30%)京都市内(約10%)近畿圏等(約40%)		年齢層	40歳未満(約20%)40代(約15%)50代(約25%)60代以上(約40%)				
	用途	特別展を目的とした来館者の割合が高い。		その他(時期等)	特別展の企画内容によるが、春、秋の来館者が比較的多い。				
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数) ※下段数字は、施設使用料還付金にかかる負担額を控除した場合を算出	1,022 円	府負担割合 (府支出額/収入総額) ※下段数字は、施設使用料還付金にかかる負担額を控除した場合を算出	68.2 %				
		延床面積コスト (令和2年度) (1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積))	30,172 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)	各階空調機廻り自動制御機器更新工事・222百万円 総合展リニューアル工事・187百万円					
	建替え等の実施時期(見込)	未定	内容・見込額 (単位:百万円)	—					
主な代替・類似施設	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市京セラ美術館(令和2年3月、延床19,495㎡、明治以降の日本画等を常設展示、各種企画展示) ・京都国立近代美術館(昭和38年、左京区、延床9,983㎡、京都画壇の日本画、洋画等を常設展示、各種企画展示) ・京都国立博物館(昭和30年、東山区、延床11,657㎡、平安～江戸期の京都の文化財を常設展示、各種企画展示) 								

施設名		ぶらり嵐山							
施設概要	所在地	京都市右京区嵯峨天龍寺北造路町18-1					設置年度	平成13年度	
	設置目的	有数の観光名所「嵐山」を訪れる多くの人々が高齢者や障害のある方の手づくり作品との出会いなどを通じて、ふれあいと交流を図るとともに、高齢者や障害のある方の社会参加の促進に資する。							
	経過	元衆議院議員(故)前尾繁三郎氏の親族より同氏居宅及び敷地の寄附を受け、H18年から特定非営利活動法人京都ほっとはあとセンターに無償貸付。							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		その他	ほっとはあと(授産)製品販売・展示コーナー			-			
			貸ギャラリー			1日3,000円			
			アンテナショップコーナー			売上金額の10%または1日3,000円			
名産品・ふるさと産品見本展示コーナー			-						
施設構造種別	木造					延床面積	398.88 m ²		
交通アクセス	JR山陰本線 嵯峨嵐山駅から徒歩10分 京福電鉄 嵐山駅から徒歩3分								
営業時間・営業日	営業時間 10:00~17:00 (秋の行楽シーズン及び花灯路の期間は延長あり)			休館日	火曜日・年末年始				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	NPO法人 京都ほっとはあとセンター(普通財産無償貸付)								
	貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375 ハートピア京都7階			
	選定方法	単独指定			業種	NPO法人(保健、医療、福祉)			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	10,465	10,411	11,804	9,992	10,202	10,088
			人件費	5,926	5,537	5,401	5,501	5,903	5,620
			物件費	4,539	4,874	6,403	4,491	4,299	4,468
			収入合計	10,465	10,411	11,804	9,992	10,202	10,088
			利用料金収入	0	0	0	0	0	0
			その他収入	687	633	2,404	849	1,059	945
			府支出額 (一般財源)	9,778	9,778	9,400	9,143	9,143	9,143
			収支	0	0	0	0	0	0
			備考	※H30年 企業からの寄付金受入(1,321千円)により、その他収入増。 ※R2年 持続化給付金(1,000千円)により、その他収入増。					
	自主事業	支出合計	0	0	0	0	0	0	
		人件費	0	0	0	0	0	0	
		物件費	0	0	0	0	0	0	
		収入合計	1,616	1,605	1,639	1,538	1,178	2,200	
		利用料金収入	0	0	0	0	0	0	
その他収入		1,616	1,605	1,639	1,538	1,178	2,200		
収支	1,616	1,605	1,639	1,538	1,178	2,200			
備考	※ほっとはあと製品の売上額の10%が収入となる。 なお、R3年度から、20%へ変更。								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()			
		常勤	1	0	1	0	0		
		非常勤	5	0	0	5	0		
		計	6	0	1	5	0		
うち府派遣	0	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 136,500 千円		(うち府費一千円、国庫補助一千円) ※(財)日本宝くじ協会助成金						
利用状況	利用者数	H28年度	451,669 人		ピーク時	平成 29 年度 479,631 人			
		H29年度	479,631 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	アンテナショップコーナー	55 %		
		H30年度	456,082 人			ギャラリー	17 %		
		R元年度	352,487 人				%		
		R2年度	161,253 人		利用率 算出方法	利用日数÷開館日数			
	利用者の特徴	地域性	観光客・地域にお住まいの方			年齢層	全年齢層		
用途	ほっとはあと製品の購入及び休憩			その他 (時期等)	春・秋が最も多い				
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	57 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	89.6 %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	25,577 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(○無)	内容・見込額 (単位:百万円)		ウッドデッキの改修(1)				
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
主な代替・類似施設	-								

施設名		京都府総合見本市会館(京都パルスプラザ)							
施設概要	所在地	京都市伏見区竹田鳥羽殿町5番地			設置年度	昭和62年4月2日開館			
	設置目的	見本市及び展示会の開催、産業情報・技術の交流等を図ることにより、京都府経済の振興に寄与するほか、府民文化の振興に資することを目的とする。							
	経過	京都府経済界からの強い要望及び積極的な支援・協力(建設資金や土地の一部提供など)により建設							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(館管理規程による)				
		展示場	大展示場(5,400㎡・部分使用可)			全面1日715,000円、半日385,000円			
			第1展示場(700㎡)/第2展示場(1,591㎡・区分使用可)			1日126,500円、半日66,000円/1日280,500円、半日143,000円			
		ホール	588名収容			使用時間により52,800~176,000円			
		会議室	会議室7室/ラウンジ			使用・時間により4,950円~33,000円/26,400~88,000円			
施設構造種別	鉄筋鉄骨コンクリート造			延床面積	21,474 ㎡				
交通アクセス	(交通機関利用)京都市営地下鉄・近鉄「竹田駅」から市バスで約5分、京都駅八条口から京都らくなんエクスプレスバスで約15分(車利用)名神高速・京都南ICから約3分、第二京阪ICから直近								
営業時間・営業日	営業時間	受付9:00~17:45、開館:展示場8:00~18:00、ホール・会議室9:00~21:30(各利用延長可能)			休日	年末年始(12/29~1/3)			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(一財)京都府総合見本市会館(京都府経済界(筆頭)・府・市により設立された管理法人)【普通財産無償貸付】							
	貸付期間	平成28年3月25日~令和3年3月24日~令和4年3月31日			所在地	京都市伏見区竹田鳥羽殿町5番地			
	選定方法	単独指定			業種	当該施設の管理運営を目的とした団体			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	241,093	244,540	227,237	236,265	146,454	205,770
			人件費	49,033	41,926	52,026	48,563	48,126	48,800
			物件費	192,060	202,614	175,211	187,702	98,328	156,970
			収入合計	309,729	327,199	304,166	313,913	100,318	241,575
			利用料金収入	250,617	266,075	248,483	256,658	74,373	197,750
			その他収入	59,112	61,124	55,683	57,255	25,945	43,825
			府支出額(一般財源)	0	0	0	0	0	0
			収支	68,636	82,659	76,929	77,648	▲46,136	35,805
			備考	平成29年度は過去20年で最高の事業収入(会館30周年事業実施)平成30年度は施設の直接的台風被害により減。令和元年は新型コロナの影響で年度末から利用が減。令和2年度は開館以来最低の利用状況。単年度収支の赤字は、この間に蓄積した内部留保財産(一般正味財産)で解消。					
	人員配置 (単位:人)	自主事業	支出合計	0	0	0	0	0	0
			人件費						
			物件費						
			収入合計	0	0	0	0	0	0
			利用料金収入						
その他収入									
収支	0	0	0	0	0	0			
備考	【自主事業】「京都パルスプラザコンサート」を近隣企業の協賛金及び無料での会館使用(実質財団負担)により実施。(～R1実施 R2中止) 【共催・協賛事業】京都ビジネス交流フェアなど4事業へ参画し協賛金・負担金【335万円】を支出(～R1 4事業全額支出・R2 1事業160万円支出) <事業費は、施設運営業務の物件費に算入>								
役職員数	うち府派遣	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
		常勤	7	7	0	0	0		
		非常勤	0	0	0	0	0		
		計	7	7	0	0	0		
		1	1	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 約85億円(用地費約30億円、建設工事費約55億円)うち寄付金15億円、寄付用地1,254㎡							
利用状況	利用者数	H28年度	603,000 人		ピーク時	平成5年度 811,000 人 (みやこめっせ建設中)			
		H29年度	581,000 人		主要設備 利用率 (平成29年度) (令和2年度)	大展示場 (H29)	(R2)		
		H30年度	572,000 人			第一展示場	59.8	19.1 %	
		R元年度	621,000 人		第二展示場	31.1	4.8 %		
	R2年度	84,000 人		利用率 算出方法	会場使用収入額÷利用率100% の場合の会場使用料総額				
利用者の特徴	地域性	【令和元年度】展示場利用件数152件のうち、府内企業96件(63.2%)			年齢層	催事・イベントが多岐にわたり、全年齢層が利用			
	用途	展示会、イベント、研修会、集会・会議等			その他(時期等)	年間を通じた利用者(例年10月がピーク)			
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	0 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	— %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	0 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)		○天井雨漏り及び壁面の断裂・剥離の修繕 ○エレベーター、エスカレーターの改修 ○受変電設備の更新 ○舞台照明設備の更新 ○空冷ヒートポンプチャラーの更新等				
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		—				
主な代替・類似施設		京都市勤業館「みやこめっせ」、京都国際会館(うちイベントホール)							

府 民 利 用 施 設 調 査 書

令和3年4月1日現在

施設名		京都市民総合交流プラザ（京都テルサ）							
施設概要	所在地	京都市南区東九条下殿田町70番地			設置年度	平成8年度			
	設置目的	府民の交流の促進、研修、文化、スポーツ、健康増進及び余暇の活用に関する事業を行い、府民福祉の増進に寄与するための施設							
	経過	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年度 消費生活科学センター（後に安全センター）設置 平成19年度 京都ジョブパーク設置 平成23年度 井戸設備設置、屋外喫煙設備設置 ・平成24年度 中央監視制御システム更新 平成26年度 エネルギー自立避難拠点施設（太陽光発電）設置 							
	施設機能	主要設備			主な利用料金（条例上限額）				
		テルサホール(550㎡・856人定員)			午前43,780円～全日305,140円(用途・曜日による)				
		会議室等(17室・8～168人)			午前3,520円～35,420円、午後・夜間4,620円～46,420円等				
	施設構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造			延床面積	35,760 ㎡			
交通アクセス		【電車】近鉄東寺駅、地下鉄九条駅から徒歩5分 JR京都駅より徒歩15分 【バス】市バス「九条車庫」すぐ							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～21:30			休館日	年末年始(12月28日～1月4日)は貸館休業			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(一財)京都市民総合交流事業団(普通財産無償貸付) 貸付期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日 所在地 同所 選定方法 公募 業 種 同施設の管理運営及び事業実施団体							
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	514,372	554,692	548,446	564,083	526,295	509,124
			人件費	135,430	141,305	140,225	156,001	154,000	148,710
			物件費	378,942	413,387	408,221	408,082	372,295	360,414
			収入合計	561,308	571,064	565,849	569,695	528,979	510,832
			利用料金収入	496,357	487,798	494,535	473,855	331,784	432,674
			その他収入	6,555	27,614	18,734	27,106	30,966	23,024
	府支出額 (一般財源)	58,396	55,652	52,580	68,734	166,229	55,134		
	収 支	46,936	16,372	17,403	5,612	2,684	1,708		
	備 考	【参考】R3年度予算 府支出額内訳 ①施設活用団体交付金 10,000,000円 ②水道施設維持費負担金 1,390,000円 ③多角体験型！コロナ離職者等再就職促進業務事務局設置に伴う補填 1,433,140円 ④中小企業雇用継続緊急支援センター設置に伴う補填 1,683,396円 ⑤男女共同参画課 補助金 38,177,000円 ⑥女性専門相談・情報提供・男女共同参画視点からの防災事業 2,250,000円 ⑦DV防止啓発講座 200,000円 合計 55,133,536円							
人員配置 (単位:人)	自主事業	支出合計	4,158	3,396	2,520	3,031	1,798	3,456	
		人件費	0	0	0	0	0	0	
		物件費	4,158	3,396	2,520	3,031	1,798	3,456	
		収入合計	1,532	1,364	1,301	1,209	969	1,748	
		利用料金収入	1,532	1,364	1,301	1,209	969	1,748	
		その他収入	0	0	0	0	0	0	
		収 支	▲ 2,626	▲ 2,032	▲ 1,219	▲ 1,822	▲ 829	▲ 1,708	
備 考	※フリーマーケット、うたごえ喫茶、手話教室 ※人件費については、自主事業も一体となった収支計算書を作成しているため、自主事業分の切り分けが不可								
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費		22,700,000千円		(うち雇用促進事業団3,090,000千円)				
	利用者数	H28年度	1,053,761 人		ピーク時	平成 28 年度 1,053,761 人			
		H29年度	1,033,034 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	テルサホール	35.2 %		
		H30年度	1,024,562 人			会議室	29.0 %		
R元年度	973,499 人		スポーツホール	69.3 %					
R2年度	635,566 人		利用率 算出方法	ホール1日1区分・他1日3区分					
利用者の特徴	地域性	テルサホール:京都市内60% 会議室:関西圏20%、関東圏15%コロナ前			年齢層	20代～60代が主要			
	用途	企業・団体利用が80%(会議・研修等)			その他 (時期等)	夏休みは利用減、秋は利用増			
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	262 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	31.4 %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出/延床面積)	14,717 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)	テルサホール特定天井改修工事(令和4年実施予定) 本体工事:280百万、付随工事:金額未定					
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)						
主な代替・類似施設		メルパルク京都、京都教育文化センター、ロームシアター京都、みやこめっせ、パルスプラザ 等							

施設名		丹後王国「食のみやこ」							
施設概要	所在地	京丹後市弥栄町鳥取123				設置年度	平成10年度		
	設置目的	豊かな自然に恵まれた丹後半島を背景に、見て、ふれて、あじわって、体験する本格的な体験型農業公園として開園後、平成27年度にリニューアルし、丹後の「食」の提供や、食に関する人材の育成、丹後の観光など、3つの拠点機能を備えた施設として、地域活性化に寄与する							
	経過	平成10年4月 京都府農業公園「丹後あじわいの郷」開園 平成14年10月 入園者100万人突破 平成24年4月 入園者200万人突破 平成26年12月 リニューアルオープンに向けて一時閉園 平成27年4月 丹後王国「食のみやこ」リニューアルオープン 平成28年3月 リニューアル後、入園者50万人突破 平成29年4月 リニューアル後、入園者100万人突破 平成30年7月 リニューアル後、入園者150万人突破 令和元年10月 リニューアル後、入園者200万人突破							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		情報・交流センター、レストラン			入場無料				
		ふれあい牧場							
		ホテル丹後王国(客室:26室(定員70名))			1泊5,850円～				
施設構造種別	鉄筋コンクリート造り、鉄骨造り、木造			延床面積	7,217 m ²				
交通アクセス	【鉄道】京都丹後鉄道 峰山駅より車(タクシー)にて約10分 【バス】網野駅より丹海バス30分 丹後王国「食のみやこ」下車 徒歩すぐ 【自動車】京都縦貫自動車道 与謝・天橋立ICより約30分								
営業時間・営業日	営業時間 平日 9:00～17:00 土日祝 9:00～21:00(17:00以降はレストランのみ)			休館日	火曜日				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(一財)丹後王国食のみやこ(普通財産無償貸付)								
	貸付期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日			所在地	京丹後市弥栄町鳥取123			
	選定方法	公募			業種	府農業公園の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	132,170	110,658	106,149	95,482	107,114	90,730
			人件費	13,426	13,753	14,204	13,670	25,658	27,711
			物件費	118,744	96,905	91,945	81,812	81,456	63,019
			収入合計	132,409	111,231	105,139	96,502	107,601	90,817
			利用料金収入	10,235	10,296	10,296	10,379	11,413	10,295
			その他収入	34,102	33,214	33,440	31,750	31,057	32,900
			府支出額(一般財源)	88,072	67,721	61,403	54,373	65,131	47,622
			収支	239	573	▲1,010	1,020	487	87
			備考	府支出額内訳 補助金:運営費補助金、農業ビジネス推進事業費 委託金:設備等強化委託業務、木質化事業委託業務等					
	自主事業	支出合計	0	0	0	0	0	0	
		人件費							
		物件費							
		収入合計	0	0	0	0	0	0	
		利用料金収入							
その他収入									
収支	0	0	0	0	0	0			
備考	施設運営と自主事業で一体的に決算を行っており、区分が困難								
人員配置 (単位:人)	役員数	計	3	1	0	0	2		
		常勤	3	1	0	0	2		
		非常勤	3	1	0	0	2		
		計	6	2	0	0	4		
		うち府派遣	0	0	0	0	0		
臨時職員	0	0	0	0	0				
その他(契約職員)	0	0	0	0	0				
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	8,687,767千円 (うち府費6,030,288千円、国庫補助661,591千円)							
利用状況	利用者数	H28年度	474,308 人		ピーク時	平成 27 年度	525,566 人		
		H29年度	398,960 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	ホテル丹後王国	23.5 %		
		H30年度	368,991 人				%		
		R元年度	367,912 人				%		
		R2年度	162,129 人		利用率 算出方法	利用部屋数/年間利用可能部屋数			
利用者の特徴	地域性	京都府内:70%、近畿他府県:20% その他:10%			年齢層	10代～20代:20%、30代～40代:40% 50代～:40%			
	用途	-			その他 (時期等)	-			
	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	402 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	60.5 %			
コスト負担	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	14,842 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
	建替え等の実施時期(見込)	-	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
主な代替・類似施設	府北部には食の提供や人材育成、観光案内等、総合的な施設は存在しない。 <農業施設の類似施設> 滋賀農業公園「ブルーメの丘」(滋賀県蒲生郡日野町) 神崎農村公園「ヨーデルの森」(兵庫県神崎郡神河町) 神戸ワイナリー農業公園(兵庫県神戸市)								

施設名		STIHLの森京都(京都府立府民の森)							
施設概要	所在地	南丹市日吉町字天若小字上ノ所			設置年度 平成12年度				
	設置目的	日吉ダム周辺環境整備計画(地域に開かれたダム整備計画)において、森のゾーンとして位置づけられ、体験・学習・実践活動を通じて自然・歴史・文化とふれあう場を提供することを基本理念として設置。							
	経過	当該施設の底地は、日吉ダム建設時の残土処分地。							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		メインキャビン(1棟 定員25名)			一般3,060円 高校生2,750円 小中学生2,440円				
		サブキャビン(2棟)			1棟15,300円				
		キャンプ施設(オートサイト40基、ディサイト10基)			オートサイト1泊3,060円～ ディサイト1泊1,530円				
	施設構造種別	-			延床面積	-		m ²	
交通アクセス									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～16:30			休館日	毎週水曜日(水曜日が祝日に当たる時はその後の直近の平日)及び12月28日～1月4日			
	指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者								
		(株)設計京北(指定管理者)							
		指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日			所在地	京都市右京区京北周山町泓21-1番地		
		選定方法	公募			業種	森林総合コンサルタント		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	29,299	25,226	25,633	26,642	24,823	27,090
		人件費	15,931	15,589	16,040	17,557	17,085	16,200	
		物件費	13,368	9,637	9,593	9,085	7,738	10,890	
		収入合計	29,956	24,447	24,429	27,050	38,001	27,168	
		利用料金収入	8,818	8,721	15,527	18,299	16,754	18,500	
		その他収入	9,614	4,201	0	0	12,579	0	
		府支出額 (一般財源)	11,524	11,525	8,902	8,751	8,668	8,668	
		収支	657	▲779	▲1,204	408	13,178	78	
		備考	R2のその他収入は、「新型コロナウイルス感染症対策に係る指定管理者への予約キャンセル料返還金」						
	自主事業	支出合計	2,777	3,720	4,476	4,808	4,663	6,245	
		人件費	1,679	2,580	2,840	2,418	2,294	2,520	
		物件費	1,098	1,140	1,636	2,390	2,369	3,725	
		収入合計	3,170	4,201	5,655	6,020	7,185	6,500	
		利用料金収入	1,747	2,212	2,206	2,695	2,863	2,500	
その他収入		1,423	1,989	3,449	3,325	4,322	4,000		
収支	393	481	1,179	1,212	2,522	255			
備考	自主事業の概要:ドックラン、木製品の販売など								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
		常勤	4	4	0	0	0		
		非常勤	7	0	7	0	0		
	計	11	4	7	0	0			
うち府派遣	0	0	0	0	0				
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 2,490,000千円							
利用状況	利用者数	H28年度	58,293 人		ピーク時	平成12年度 63,360 人			
		H29年度	46,795 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	メインキャビン	23.8 %		
		H30年度	57,476 人			キャンプ場	83.4 %		
		R元年度	57,485 人			木工研修館	21.3 %		
		R2年度	43,260 人		利用率 算出方法	利用日数/開館日数			
	利用者の特徴	地域性	半数以上が京都府内で近隣府県も増えている			年齢層	主は20歳代～40歳代の家族		
用途		キャンプ及び日帰り(ディ)利用が大半			その他 (時期等)	春(3月)から秋(11月)の利用が大半			
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	200 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	22.8 %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	-						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		浄化槽の増設 70百万円程度				
	建替え等の実施時期(見込)	未定	内容・見込額 (単位:百万円)						
主な代替・類似施設		るり溪青少年自然の家キャンプ、美山町自然文化村キャンプ場、文覚ふれあい公園(南丹市)、宇津峡公園(京都市右京区京北)ウッディパルわち、質志鍾乳洞公園キャンプ場(京丹波町)□							

府民利用施設調査書

令和3年4月1日現在

施設名		京都市立山城総合運動公園(太陽が丘)							
施設概要	所在地	宇治市広野町八軒屋谷1				設置年度 昭和56年度			
	設置目的	府南部地域のスポーツ・レクリエーションの基幹施設として計画整備され昭和57年度から段階的に開設。昭和63年に開催された第43回国民体育大会(京都国体)のメイン会場。							
	施設機能	主要設備				主な利用料金(条例上限額)			
		陸上競技場(2面)、球技場(2面)				陸上競技場全面使用 49,360円/日 等			
		野球場(5面)				第1野球場 29,880円/日 等			
		体育館(メインアリーナ、サブアリーナ)				メイン全面、アマチュア 51,000円/日 サブアマチュア 14,280円/日 等			
		テニスコート(18面:内屋根付き4面)、弓道場				屋根付きテニスコート 11,830円/日 等			
プール(ファミリープール、公認50m、25m、飛込みプール)				その他のテニスコート 11,220円/日 等					
遊びの森、冒険の森、ふれあいの森、ふるさとの森など									
施設構造種別	-				延床面積	-		m ²	
交通アクセス	【電車・バス】JR宇治駅から「太陽が丘」行バス約10分 京阪宇治駅から「太陽が丘」行バス約15分 【車】宇治西ICより約20分								
営業時間・営業日	【有料施設】9:00~21:00 (夜間照明付き施設 21:00まで、その他は 17:00まで) 【駐車場】7:00~22:00 【公園】5:00~22:00				休館日	毎週木曜日及び12/28~1/4 (祝日、7月~10月、春休み冬休み期間除く)			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公益財団法人)京都市公園公社(指定管理者)								
	貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	宇治市広野町八軒屋谷1			
	選定方法	公募			業種	都市公園等の管理及び運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	585,661	577,249	553,690	566,115	480,874	569,519
			人件費	138,170	147,302	138,099	138,532	131,380	138,656
			物件費	447,491	429,947	415,591	427,583	349,494	430,863
			収入合計	603,664	585,297	544,880	559,251	495,119	569,519
			利用料金収入	208,585	196,741	179,904	201,765	88,559	188,800
			その他収入	0	0	0	0	42,428	26,936
			府支出額(一般財源)	395,079	388,556	364,976	357,486	364,132	353,783
			収支	18,003	8,048	▲ 8,810	▲ 6,864	14,245	0
			備考	*平成30年度は、長雨や台風の襲来により、京都市大作戦中止やファミリープール入場者数減で利用料金収入が減少 *令和元年度は、京都市大作戦の4日間開催(例年の2倍)により、利用料金収入が増加 *修繕費増額(H28:20,441千円、H29:15,694千円、H30:8,999千円、R1:7,221千円、R2:8,968千円)					
	人員配置 (単位:人)	自主事業	支出合計	45,093	38,546	34,326	39,123	21,054	58,651
			人件費	8,984	9,572	9,718	9,640	9,534	10,200
			物件費	36,109	28,974	24,608	29,483	11,520	48,451
			収入合計	44,617	41,671	34,638	44,319	11,497	63,216
			利用料金収入	0	0	0	0	0	0
その他収入			44,617	41,671	34,638	44,319	11,497	63,216	
収支	▲ 476	3,125	312	5,196	▲ 9,557	4,565			
備考	*総合型地域スポーツクラブの運営事業 *陸上競技、サッカー、バスケット、テニス、水泳のジュニアスクール事業 *バレーボール、バドミントン、エアロビクス、ヨガ、健康づくり、ダンスなどのスクール事業 *親子ふれあいやサッカーなどスポーツ振興事業、探鳥会や花壇づくりなど緑化事業、宇治川マラソンなどの地域振興事業 *自販機やレストランなど飲食物販等サービス事業								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	17	17	0	0	0		
		常勤	17	17	0	0	0		
		非常勤	15	0	10	5	0		
		計	32	17	10	5	0		
		うち府派遣	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	11,000,000千円							
利用状況	利用者数	H28年度	1,393,610 人	ピーク時 昭和 平成 令和 1 年度 1,455,500 人	主要設備 利用率 (令和2年度)	陸上競技場	83.3 %		
		H29年度	1,354,810 人			第1野球場	68.9 %		
		H30年度	1,275,470 人			テニスコート	60.4 %		
		R元年度	1,455,500 人						
	R2年度	708,870 人	利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数					
利用者の特徴	地域性	山城地域が約40%、京都市内が約36%と利用の中心で、大阪府等他府県から約12%と広域の利用もある。		年齢層	40~50歳代の利用が約6割を占めている。30歳以下が約3割となっている。				
	用途	スポーツ大会競技会場への参加や応援、イベント参加やフリーゾーンでのレクリエーション		その他 (時期等)	土日祝の施設稼働は高く、春から秋の季節の利用が中心				
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	514 円	府負担割合 (府支出額/収入総額)	73.5 %				
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出/延床面積)	- 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)	-					
	建替え等の実施時期(見込)	一年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	-					
主な代替・類似施設	【硬式野球場】わかさスタジアム京都、伏見桃山城公園野球場 【陸上競技場(2種)】京都市西京極総合運動公園陸上競技場(1種)、府立丹波自然運動公園陸上競技場(2種) 【体育館】鳥津アリーナ京都、ハンナリーズアリーナ京都、向日市民体育館、長岡京市西山体育館など 【プール】京都アクアリーナ、亀岡運動公園プール、府立丹波自然運動公園プール 【テニスコート】京都市小畑川運動公園、同市西院公園、府立丹波自然運動公園								

施設名		京都府立木津川運動公園						
施設概要	所在地	城陽市富野北角14-8			設置年度	平成26年度		
	設置目的	山砂利採取地の自然再生を土台にして、地域の歴史や文化を踏まえた里山の復元や特色ある森づくり等、多様な主体の参画・連携による、府民が育てる緑豊かな公園を目指す。						
	経過	H26.3 木津川運動公園南区域供用開始、R3.3 木津川運動公園南区域全面供用開始						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		広場、管理棟、防災調節池西便所、駐車場便所			無料			
	施設構造種別	-			延床面積	- m ²		
	交通アクセス	【電車】JR長池駅から徒歩約5分 【車】城陽インターから約10分						
営業時間・営業日	営業時間	9:00~17:00 (7・8月 8:30~18:00)		休館日	毎週木曜日、12月28日~1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(公財)青少年野外活動総合センター(指定管理者)						
		貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日		所在地	城陽市寺田南中芝80		
		選定方法	公募		業種	都市公園の管理		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度						
			H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
		支出合計	58,062	57,609	59,281	59,073	62,035	62,575
		人件費	32,560	34,584	36,079	38,411	38,849	38,300
		物件費	25,502	23,025	23,202	20,662	23,186	24,275
		収入合計	57,663	58,791	58,244	57,987	61,873	58,563
		利用料金収入						
		その他収入	0	47	130	20	0	90
		府支出額(一般財源)	57,663	58,744	58,114	57,967	61,873	58,473
		収支	▲399	1,182	▲1,037	▲1,086	▲162	▲4,012
	備考	・修繕費増額(H28:253千円、H29:1,334千円、H30:704千円、R1:165千円、R2:2,275千円)						
	自主事業	支出合計	0	0	0	0	0	0
		人件費						
		物件費						
		収入合計	1,369	2,676	2,010	2,026	778	4,012
利用料金収入		0	0	0	0	0	0	
その他収入		1,369	2,676	2,010	2,026	778	4,012	
収支	1,369	2,676	2,010	2,026	778	4,012		
備考	※自主事業の支出については指定管理業務と切り分けが不可(施設の利用料金収入がないため、自主事業の収入も施設運営の経費としている。) ※自然体験や自然観察教室、健康維持に関する教室を増やして実施 ※令和2年3月以降、新型コロナウイルス感染症対策のため、一部事業を休止または中止							
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
		常勤	10	10	0	0	0	
		非常勤	0	0	0	0	0	
	計	10	10	0	0	0		
うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 6,400,000千円						
利用状況	利用者数	H28年度	79,975 人		ピーク時	平成 30 年度	105,753 人	
		H29年度	85,114 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	-	- %	
		H30年度	105,753 人			-	- %	
		R元年度	104,328 人			-	- %	
		R2年度	79,185 人		利用率 算出方法	-		
利用者の特徴	地域性	京都府南部地域住民			年齢層	子供から高齢者まで幅広い		
	用途	家族のレクリエーション、運動、自然体験など			その他(時期等)	2~5月、9月~11月の利用が多い		
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	781 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	100.0 %		
	延床面積コスト (令和2年度)	1mあたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	-					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
主な代替・類似施設		なし						

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都府立伏見港公園							
施設概要	所在地	京都市伏見区葎島金井戸町					設置年度	昭和42年度	
	設置目的	京都市南部地域において、府民の体育・スポーツの振興を目的に、伏見港の舟溜りを理め立てて開設。 (京都市地域防災計画における避難収容施設に位置付けられている。)							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		体育館(2階)			平日一般全面使用 25,600円/日				
		体育館(地階 温水プール)			一般3時間 600円/人				
		テニスコート(6面)			平日一般 11,220円/日・面				
		相撲場			平日一般 6,630円/日				
施設構造種別	—		延床面積	—			m ²		
交通アクセス	【電車】京阪中書島駅から徒歩約3分 【バス】京阪中書島・伏見港公園バス停から徒歩約2分 【車】京都南IC 約10分								
営業時間・営業日	営業時間 【運動施設】9:00~21:00 【プール】9:30~20:30 【駐車場】7:00~23:30			休館日	12月28日~1月4日				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公益財団法人)京都府公園公社(指定管理者)								
	貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	宇治市広野町八軒屋谷1			
	選定方法	公募			業種	都市公園等の管理及び運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	140,498	138,896	143,625	145,496	123,436	143,620
		人件費	35,456	29,010	35,145	34,735	31,258	28,804	
		物件費	105,042	109,886	108,480	110,761	92,178	114,816	
		収入合計	146,029	138,513	137,780	138,587	105,589	143,620	
		利用料金収入	93,301	81,443	86,517	84,883	40,551	77,333	
		その他収入	0	0	35	0	14,848	20,667	
		府支出額 (一般財源)	52,728	57,070	51,228	53,704	50,190	45,620	
		収支	5,531	▲ 383	▲ 5,845	▲ 6,909	▲ 17,847	0	
		備考	・H28はイベント開催による駐車場収入の増加、室内プール再開による収入増 ・H29は体育館の耐震改修工事で利用者が6割減、収入面で約7割減 ・修繕費増額(H28:1,712千円、H29:5,085千円、H30:3,676千円、R1:5,772千円、R2:3,500千円)						
	自主事業	支出合計	27,412	27,165	29,600	32,377	24,811	35,067	
		人件費	4,923	8,902	9,927	9,745	9,577	9,093	
		物件費	22,489	18,263	19,673	22,632	15,234	25,974	
		収入合計	31,665	26,112	28,093	27,832	14,858	35,067	
		利用料金収入							
		その他収入	31,665	26,112	28,093	27,832	14,858	35,067	
		収支	4,253	▲ 1,053	▲ 1,507	▲ 4,545	▲ 9,953	0	
		備考	・子供の水泳、テニス、体操、サッカー、バレーボール、トライアスロン教室 ・大人の水泳、水中運動、テニス、健康づくり、ヨガ教室 ・スポーツを楽しむ日等のスポーツイベント事業や水辺の見学会等の緑化事業 ・伏見港まつり等の地域振興事業 ・自販機やレストランなど飲食物販等サービス事業						
		人員配置 (単位:人)	役職員数	常勤	4	4	0	0	0
				非常勤	10	0	3	7	0
計	14			4	3	7	0		
うち府派遣	0		0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	1,900,000千円							
利用状況	利用者数	H28年度	337,256 人			ピーク時	令和3年度 390,000 人		
		H29年度	259,940 人			主要設備 利用率 (令和2年度)	体育館	79.3 %	
		H30年度	278,864 人				プール	100.0 %	
		R元年度	278,591 人				テニスコート	75.2 %	
		R2年度	130,180 人			利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数		
利用者の特徴	地域性	京都市伏見区在住の利用者が7割を占める。			年齢層	40~60歳の中年層が約半数を占める。			
	用途	スポーツ活動に約半数、その他はイベント参加が多い。			その他 (時期等)	プール利用者が約5割近くを占める。			
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	386 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	47.5 %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1m ² あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	— 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		—				
	建替え等の実施時期(見込)	— 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		—				
主な代替・類似施設	【体育館】京都市各区地域体育館 【プール】京田辺市、向日市等各市町村の温水プール 【テニスコート】南部市町村営テニスコート 【相撲場】高校・大学の相撲場								

施設名		京都市立関西文化学術研究都市記念公園(けいはんな記念公園)							
施設概要	所在地	相楽郡精華町精華台			設置年度 平成7年度				
	設置目的	国家的プロジェクトとして進められている学研都市建設を記念し、また平安遷都1200年記念事業の一端を担い、都市のシンボル、都市のオアシスとなる公園として建設。							
	施設機能	経過		主要設備			主な利用料金(条例上限額)		
		研修室	ビジターセンター(研修室、展示室)		研修室全日3,970円等				
			公園センター観月楼(展示ホール、会議室)		研修室(会議室)全日3,970円等				
		その他	水景園(日本庭園)		一般200円 小中学生100円				
	芝生広場等	無料							
施設構造種別	-		延床面積	-		㎡			
交通アクセス	【電車】JR学研都市線祝園駅から奈良交通バス約14分 【車】精華学研I.C.から約5分								
営業時間・営業日	営業時間	9:00~17:00(季節により時間延長有り)			休館日	12月28日~1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	植彌加藤造園(株)(指定管理者)								
	貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	京都市左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町45			
	選定方法	公募			業種	造園業			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	119,919	121,839	125,109	131,699	128,821	120,707
			人件費	42,676	45,929	45,569	47,380	48,393	47,000
			物件費	77,243	75,910	79,540	84,319	80,428	73,707
			収入合計	119,941	121,871	125,142	131,761	128,736	120,707
			利用料金収入	15,645	16,690	13,454	14,912	14,375	15,000
			その他収入					945	
			府支出額(一般財源)	104,296	105,181	111,688	116,849	113,416	105,707
			収支	22	32	33	62	▲85	0
			備考	・修繕費増額(H28:510千円、H29:1,396千円、H30:7,903千円、R1:11,952千円、R2:7,709千円)					
	人員配置 (単位:人)	自主事業	支出合計	6,994	7,536	8,732	8,463	6,350	8,000
			人件費	2,400	3,370	4,280	4,280	4,185	4,000
			物件費	4,594	4,166	4,452	4,183	2,165	4,000
			収入合計	8,446	9,357	9,343	9,590	6,425	9,000
			利用料金収入	8,446	9,357	9,343	9,590	6,425	9,000
その他収入									
収支	1,452	1,821	611	1,127	75	1,000			
備考	・R2年度は中止・縮小したイベントが多数あった								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計							
		正職員	10	10	0	0	0	0	
		嘱託職員	2	0	0	2	0	0	
		臨時職員	12	10	0	2	0	0	
うち府派遣	0								
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 2,000,000千円								
利用状況	利用者数	H28年度	536,770 人		ピーク時	令和1年度 705,555 人			
		H29年度	584,798 人		主要設備 利用率 (令和2年度)				
		H30年度	611,431 人			%			
		R元年度	705,555 人			%			
		R2年度	561,836 人		利用率 算出方法	-			
	利用者の特徴	地域性	・京都・大阪・奈良(公園から30分圏内)の住民が約9割 ・京都府民は全体の約5割			年齢層	子育て層、シニア層の利用が多い		
用途	散歩、自然観察、庭園鑑賞、子供を遊ばせる等			その他(時期等)	春と秋(3~5・10~11月)の利用が多い				
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	202 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	88.1 %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出/延床面積)	-						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
主な代替・類似施設	【会議室】むくのきセンター、コミュニティセンター(精華町)、けいはんなプラザ								

施設名		京都府立丹波自然運動公園							
施設概要	所在地	船井郡京丹波町曾根崩下代110-7			設置年度 昭和44年度				
	設置目的	京都府開庁100年事業の一環として、京都府中部地域の中核をなす公園施設を目的として開設。							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		陸上競技場、補助競技場、球技場、軟式野球場等			陸上競技場平日一般 11,730円/日等				
		体育館、テニスコート(16面)、京都トレーニングセンター			体育館平日一般 16,010円/日等				
		バターゴルフ場、プール、宿泊棟(300人)			テニスコート平日一般 2,750円/日等				
	施設構造種別	-			延床面積	-			
交通アクセス	【電車】JR園部駅からバス約20分 【車】丹波I.C.から約5分								
営業時間・営業日	営業時間 9:00~17:00 (体育館・テニスコート・補助競技場・トレーニングセンター 使用時間 9:00~21:00)			休館日	12月29日~1月3日				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公益財団法人)京都府立丹波自然運動公園協会(指定管理者)								
	貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	船井郡京丹波町曾根崩下代110-7			
	選定方法	単独指定			業種	丹波自然運動公園の管理			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	286,947	296,046	303,461	289,211	260,165	298,610
			人件費	113,395	112,939	115,838	107,602	100,092	107,655
			物件費	173,552	183,107	187,623	181,609	160,073	190,955
			収入合計	289,551	299,579	307,719	293,383	264,190	298,610
			利用料金収入	51,555	59,586	60,309	53,049	17,561	65,002
			その他収入	627	5,555	8,104	605	4,107	564
			府支出額(一般財源)	237,369	234,438	239,306	239,729	242,522	233,044
			収支	2,604	3,533	4,258	4,172	4,025	0
			備考	・新型コロナウイルス感染症拡大により施設利用がキャンセルされたことで消耗品、光熱費、委託料等の物件費が減少。また利用料収入についても減少した。 ・修繕費増額(H28:3,128千円、H29:3,630千円、H30:8,999千円、R1:7,221千円、R2:8,968千円)					
	自主事業	自主事業	支出合計	3,980	4,841	4,081	3,935	2,406	6,420
			人件費	0	0	0	0	0	0
			物件費	3,980	4,841	4,081	3,935	2,406	6,420
			収入合計	3,980	4,841	4,081	3,935	2,608	7,206
			利用料金収入	3,980	4,841	4,081	3,935	2,598	7,206
その他収入			0	0	0	0	10	0	
収支	0	0	0	0	202	786			
備考	・スポーツ事業、自然文化事業、健康づくり事業を中心に公園設置目的を達成するため自主事業を実施。 ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大対策を取りながら運営したが、丹波ちびっこまつり、あっぱれたんぼ等の中止により、収入、支出とも減少した。 (※人件費については、自主事業に特化した職員の配置を行っていない為、0とした。)								
人員配置 (単位:人)	人員配置	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
			常勤	37	21	6	9	1	
			非常勤	0					
		計	37	21	6	9	1		
うち府派遣	1					1			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 3,100,000千円								
利用状況	利用者数	H28年度	599,236 人		ピーク時	平成 3 年度 608,575 人			
		H29年度	600,589 人		主要設備利用率(令和2年度)	陸上競技場	70.2 %		
		H30年度	608,197 人			体育館	54.1 %		
		R元年度	589,194 人			テニスコート	54.7 %		
		R2年度	228,290 人		利用率算出方法	使用面/有効使用面			
利用者の特徴	地域性	京都市内からの利用が多いが京都縦貫道の全線開通により大阪、神戸からの利用も増加			年齢層	施設利用は小中高生が中心。自主事業でのクラフトゴルフ等により高齢者の使用も多い。こどもの広場等のフリーゾーンはファミリー層でにぎわう。			
	用途	陸上競技場(補助競技場含む)とテニスコートの利用が多い。またトレーニングセンターのプログラム利用も好調。			その他(時期等)	春、夏、冬休みの合宿利用とプール開催期間			
	必要性(有(無))	内容・見込額(単位:百万円)			-				
コスト負担	府負担コスト(令和2年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	1,062 円		府負担割合(府支出額/収入総額)	91.8 %			
	延床面積コスト(令和2年度)	1㎡あたりコスト(指定管理支出計/延床面積)	-						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額(単位:百万円)		-				
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額(単位:百万円)		-				
主な代替・類似施設	近隣市町(亀岡・南丹・京丹波)の公共体育施設								

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都府立洛西浄化センター公園							
施設概要	所在地	長岡京市勝竜寺山崎作り20-5			設置年度			平成8年度	
	設置目的	<ul style="list-style-type: none"> 「地球に優しい環境づくり、リサイクル重視、資源の有効利用」を基本的な考え方として、下水道処理施設の上部空間を有効利用した府民に親しまれる都市公園として整備 嫌悪施設、迷惑施設と思われる下水道の終末処理場施設を有効活用しながら、そのイメージアップを図ろうとするもの 処理場立地に当たり、地元から公園・運動施設の要望 下水道水処理施設上部を都市公園として活用。処理場の集計施設との兼用工作物 人口稠密、都市公園の整備水準が著しく低い乙訓地域に府立公園がなく、京都市南部を加えた広域的な利用が見込まれることから、府立公園として整備 							
		経過							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		球技場	球技場	11,620円/日(平日8時間・一般・1面使用)					
			芝生球技場	11,620円/日(平日8時間・一般・1面使用)					
		テニスコート	6面	7,030円/日(平日12時間・一般・1面使用)					
		駐車場	収容台数200台	大型1,530円/1台・1回、普通400円/1台・1回					
その他	芝生広場、遊具	無料							
施設構造種別	-			公園面積	56,000 m ²				
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・京阪「淀駅」より徒歩20分 ・阪急「西山天王山」JR「長岡京」からタクシー(10分)または阪急バス(15分)「洛西浄化センター」すぐ 								
営業時間・営業日	営業時間	8:00~21:00		休館日	12月28日~1月4日				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	京都府立洛西浄化センター公園管理協会(指定管理者)								
	指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	長岡京市勝竜寺山崎作り20-5			
	選定方法	単独指定			業種	洛西浄化センター公園の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算	
			支出合計	47,336	53,414	51,334	47,703	44,947	49,293
		人件費	14,814	14,924	15,325	15,850	15,428	15,889	
		物件費	32,522	38,490	36,009	31,853	29,519	33,404	
		収入合計	48,214	54,431	50,317	49,038	54,389	49,293	
		利用料金収入	29,677	29,788	30,638	31,241	28,750	30,400	
		その他収入	1,513	2,553	2,654	614	2,525	1,553	
		府支出額(一般財源)	17,024	22,090	17,025	17,183	23,114	17,340	
		収支	878	1,017	▲1,017	1,335	9,442	0	
		備考	※ H29はテニスコート2面⑤⑥を張替工事5,065,200-を府予算追加、工事実施 ※ R元10月より消費税率改定による追加予算281,481-、R2&3年額¥17,340,278-消費税込 ※ R2年度はコロナ禍影響のキャンセル料補填5,643,930-、キャンセル追加130,000-						
	自主事業	支出合計	9,397	9,573	9,153	8,725	6,231	9,704	
		人件費	0	0	0	0	0	0	
		物件費	9,397	9,573	9,153	8,725	6,231	9,704	
		収入合計	11,361	12,017	11,925	12,148	10,702	9,704	
		利用料金収入	0	0	0	0	0	0	
その他収入		11,361	12,017	11,925	12,148	10,702	9,704		
収支	1,964	2,444	2,772	3,423	4,471	0			
備考	※ 協会会議運営、収益事業、スクール事業を実施している。 ※ R2年度は6週間の利用停止による減収。								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員		嘱託職員		臨時職員	その他()	
		常勤	5	2	0	3	0		
		非常勤	1	0	0	1	0		
		計	6	2	0	4	0		
	うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	約1,600,000 千円							
利用状況	利用者数	H28年度	103,417 人	ピーク時	令和 1 年度 107,224 人				
		H29年度	98,486 人	主要設備 利用率 (令和2年度)	球技場	44.0 %			
		H30年度	103,422 人		テニスコート	78.0 %			
		R元年度	107,224 人		芝生球技場	100.0 %			
		R2年度	83,435 人	利用率 算出方法	利用日/利用可能日				
	利用者の特徴	地域性	20km程度の近隣住民が主、大会は関西域		年齢層	子供から高齢者まで幅広い			
用途	スポーツ競技、愛好者が主、公園利用も有り		その他 (時期等)	3月中旬~11月中旬の「せせらぎ」運転期間は、公園利用が多い。					
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	277 円	府負担割合 (府支出額/収入総額)		42.5 %			
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	803 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)	テニスコート4面張替・10百万円 照明LED化6面・10百万円 電気設備更新・8百万円					
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	エレベーター更新・26百万円					
主な代替・類似施設	なし								

施設名		京都府立り溪少年自然の家								
施設概要	所在地	京都府南丹市園部町大河内小米阪1-9			設置年度	昭和58年度				
	設置目的	自然の中で、集団宿泊生活を通じて心身ともに健全な少年の育成を図る。								
	経過	平成22年度 屋外炊飯施設新設 平成25~26年度 クラフト棟新設、本館屋根等改修								
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)					
		宿泊室	18室(15名定員×10室・10名定員×8室)		・宿泊料()内=テント泊(一般・大=1020円<710円)、高=510円<350円)、小・中=300円<200円)					
		リーダー室	4室(3名定員×4室)		・冷暖房費(部屋単位)=冷490円、暖960円/8時間)					
		研修室(200名)、プレイホール(300名)、クラフト室(70名)			・研修室、クラフト室=2040円、プレイホール=2550円(宿泊者は無料・冷暖房費別途)					
施設構造種別	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、補強コンクリートブロック造			延床面積	3,906 m ²					
交通アクセス	京都縦貫道千代川ICより車で30分 JR園部駅より車で30分(土日祝のみ路線バスあり) 中国池田ICより車で50分									
営業時間・営業日	営業時間	終日		休日	月曜日 1月1日~4日 12月28日~31日					
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		グリーンパルり溪共同事業体(東京海上日動ファシリティーズ、大阪市青少年活動協会)								
		指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日		所在地	大阪市中央区城見及び法円坂				
		選定方法	公募		業種	ビルメンテナンス、社会教育施設の管理運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算	
			支出合計	67,173	69,322	68,377	68,476	65,674	71,471	
		人件費	29,733	30,544	30,196	30,931	29,833	29,880		
		物件費	37,440	38,778	38,181	37,545	35,841	41,591		
		収入合計	67,429	69,405	67,946	66,083	71,719	71,471		
		利用料金収入	11,650	12,262	10,989	8,792	2,264	15,441		
		その他収入	3,070	3,461	3,274	2,962	14,402	1,166		
		府支出額(一般財源)	52,709	53,682	53,683	54,329	55,053	54,864		
		収支	256	83	▲431	▲2,393	6,045	0		
		備考	令和2年度のその他収入のうち、13,391千円は、指定管理施設の使用制限等により発生した利用キャンセルに係る支援金							
	自主事業	支出合計	2,607	3,806	3,833	3,559	1,216	0		
		人件費								
		物件費	2,607	3,806	3,833	3,559	1,216			
		収入合計	3,571	4,241	4,408	4,078	930	0		
		利用料金収入	1,489	2,249	2,636	2,191	0			
その他収入		2,082	1,992	1,772	1,887	930				
収支	964	435	575	519	▲286	0				
備考	自然観測ハイキングや野外炊飯、キャンプファイア等のプログラムを通じて自然や作る喜びを感じ、家族の絆や家族間の交流を深めるファミリーキャンプや、田植えや稲刈り、アウトドアクッキング等を通じて自然の恵みや農家の苦労を実感し、家族の絆や家族間の交流を深めるファミリーふるさと農業体験、地元団体の方からの指導のもと、木のパズルやモルタルデコ等を使ったクラフト体験を通じてものづくりの楽しさを学ぶクラフト体験のほか、地元団体等と連携したプログラム等									
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員		嘱託職員		臨時職員		その他()
		常勤	7	1	6	0	0			
		非常勤	3	0	1	2	0			
	計	10	1	7	2	0				
うち府派遣	0	0	0	0	0					
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 606,500 千円								
利用状況	利用者数	H28年度	23,968(うち宿泊18,615) 人		ピーク時	昭和 60 年度 26,538 人				
		H29年度	23,481(うち宿泊19,278) 人		主要設備 利用率 (令和2年度)	宿泊室	13.2 %			
		H30年度	22,756(うち宿泊17,720) 人			%				
		R元年度	20,752(うち宿泊15,558) 人			%				
		R2年度	5,609(うち宿泊3,771) 人		利用率 算出方法	稼働延べ室数/利用可能室数				
	利用者の特徴	地域性	乙訓、山城地域の小学校を中心に府内団体の利用率は68%			年齢層	幼小中高の幼児・児童生徒、大学生			
用途	小学校の校外学習、高校の新生オリエンテーション、大学生・一般のサークル活動等			その他(時期等)	3月~10月の利用が多い					
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	9,815 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	76.8 %				
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	16,815 円							
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		-					
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-					
主な代替・類似施設		京都府立青少年海洋センター、宇治市総合野外活動センター								